

日向市立日知屋小学校で『ひむか地産地消交流給食会』を開催

2024年10月29日（火）に日向市立日知屋小学校にて『ひむか地産地消交流給食会』を開催いたしました。

交流給食会は、「公益財団法人 宮崎県学校給食会」が主催となり毎年、年に数回行われています。この交流給食会は県産の食材や加工品を取り入れた交流給食を行うとともに、児童生徒と漁業との交流や県産食材の展示を実施することで、学校給食を通じた食育・地産地消への理解を深めてもらうことと、生産者への感謝の気持ちを育む機会として設けています。

今回の「ひむか地産地消交流給食会」は日知屋小学校の5年生28名を対象に行われました。今回は4つのブースに分かれ、宮崎県漁連は魚の展示と解体を行いました。展示では数種類の魚に関するクイズや魚に触れてもらう機会を設け、児童たちは楽しそうにクイズや魚の触れ合いに参加しており、とても良い機会になったと思います。解体では当日の献立がシイラを使ったメニューということもあり、本会職員がシイラを解体しながら解体手順や内臓などの説明を行いました。児童生徒たちからは「血が出てる！」や「怖い」などの声や「凄いい！」や「捌けるようになりたいな〜」など、多種多様な声が上がっていました。しかし、解体後本会職員より「給食に出てる魚は全部こうやって加工処理されて給食に出てくるんですよ」と言うと、児童生徒たちは加工業者の方や給食会職員の方々に感謝の言葉を述べる児童も見受けられました。

今回、「ひむか地産地消交流給食会」に参加して、児童生徒たちも給食に対してより深く理解を深め、多くのことを学ぶ良い機会になったと思うのでこれからも積極的に参加していこうと思います。

